

# 一勝地小だより

<https://es.higo.ed.jp/ishouchi/>

第12号  
R4.3.22発行  
文責：梅本 和高



## 6年生 卒業おめでとう

令和3年度も残りわずかとなりました。現在の学年での学習や生活のまとめをしっかりと行い、次の学年につなげていきたいと思えます。保護者や地域の皆様、本年度も一勝地小学校の教育に御理解と御協力いただき、誠にありがとうございました。

いよいよ明日は卒業証書授与式です。今年度卒業する6年生は11人です。

6年生の様子を振り返ってみると、個性豊かな子供たちでした。それ故に、それぞれの思いがぶつかることもありました。しかし、その度に、担任の鶴山先生も一緒になって、みんなで自分の思いを出し合っている様子を見かけました。今では、お互いを支え合う学級へと大きく成長しました。すっかり一勝地小学校の顔となってくれました。

素直で真面目な6年生です。きっと、楽しく豊かな中学校生活を送ってくれることでしょう。卒業に際し、心から「おめでとう！」と言いたいです。



6年生が卒業記念に作ってくれました

## 締めくくりと、来年度に向けてのスタート

在校生にとっても、24日は1年を締めくくる大切な修了式です。この1年間を振り返り、自分の成長に自信を持つとともに、次の学年に向けてしっかりと目標を持たせたいと考えています。春の陽気で、一勝地小学校の周りは、一斉に花がさきほころんでいます。子供たちには、元気に逞しく次の学年へ新しいスタートを切ってほしいと思えます。

子供たちは、学年が上がるにつれて、自分でできることが確実に増えていきます。その中には、学力や体力とともに人とつながる力、コミュニケーション力もあります。

様々な問題に出会ったとき、自分で考え解決できることは生きていくうえでとても大切なことです。友達と遊ぶ中では、小さなぶつかり合いが当然おこってきます。しかし、子供たち同士で話し合い、折り合いをつけられることが大事です。そういう経験を積み重ねながら、思考力や判断力が付き、徐々に自立していくのだと考えます。

私達、教職員は、子供たちの様子をしっかりと見守り、サポートをしていきたいと思えます。



# 学校評価への御協力ありがとうございました

学校評価保護者アンケートへの御協力ありがとうございました。アンケートの集計結果を先日、お配りいたしました（くわしくは一勝地小学校のHPに掲載）。

集計の結果、ほとんどの項目で肯定的な意見が8割以上でしたが、「物を大切にし、思いやりの気持ちをもっている」「自分から進んで学習ができている」「体育の授業やスポーツタイムが体力増進につながっている」「学校は子供の事についての相談に適切に応じている」の肯定的な意見が8割を下回りました。

この結果を真摯に受け止め、来年度の学校経営に生かすことで、子供たち、保護者及び地域と一体なった一勝地小学校を目指します。

一年間、御理解と御協力ありがとうございました。

## きぼう・未来・水俣の 皆さんとの交流会

一般社団法人「きぼう・未来・水俣」の皆さんとの交流会を行いました。胎児性水俣病患者の皆さんから体験談を伺うとともに環境問題について一緒に学習しました。



## 6年生を送る会・お別れ遠足

スクールバスで学校を出発し、一勝地果実協同組合選果場で降り、徒歩で田舎の体験交流館さんがうらへ向かいました。

体育館で「6年生を送る会」を行い、その後は縦割り班ごとにレクリエーションを行いました。



## 一勝地小学校開校記念行事

平成22年4月に一勝地第一小学校、一勝地第二小学校、及び神瀬小学校が統合して一勝地小学校になりました。そして、平成23年2月19日に現在の校舎が完成しました。

リモートでの集会でしたが、小学校3校の歴史とともに、校章の由来、その前にあった小学校や分校について説明をしました。



## 一勝地小学校区クリーン作戦

縦割り班に分かれて、一勝地駅周辺、神瀬地区森林組合周辺、球泉洞駐車場でごみ拾いや草むしり、花植えを行いました。

清掃活動を通して、子供たちの様子を見ていただき、地域の方々に元気を届けたいと思って頑張りました。

学校運営協議会の皆さんや地域の皆さんに協力していただき、ありがとうございました。

